

今日のテーマは『子どもの口臭』です。

「口臭＝汚れている」だけではなく、気管支や消化器系の疾患の可能性、生活習慣などにも問題があったりと原因はさまざまであります。

口臭の原因を知ることでケアもかわってきます。

「ちょっと、口臭が気になるかな」と思ったら、まずは原因を探がしてみましょう

そもそも『口臭』とは...!?

口臭は、口腔内に住む微生物が作るガスと、肺から出てきた臭気を含むガスが混ざり合い、口呼吸により排出されたものが、その本体“口臭”なのです！（タリ→ケ、フニニク食やた後とか…）

口臭の原因として考えられるもの

- \* 口呼吸をしている。
- \* 唾液分泌が低下している時。
- \* 気管支や消化器系の疾患がある。
- \* 歯石沈着やフラーク付着による歯肉の炎症（炎症を起こした歯肉から排出される膿の臭いが印象的です!!）

《起床時の口臭はなぜ臭いの??》

夜間寝ている間は、唾液の量が少なくなります。そのため、口腔内の自浄性が低下して、口腔内の微生物は、どんどん増殖していきます。（虫歯や歯周病が寝ている間に悪化するのは、そのためデス！なので寝る前のブラッシングはとっても大切!!!）

重度の大歯

- \* 舌が汚れています（舌苔がある）
- \* 鼻つまり、喉、耳の病気

たぶんに口臭はあるものです。かならずしも病気とは言えません。  
空腹なとき、緊張したとき、疲れた時、食べ物によって独特のにおいをもつこひふつてます。気になったら、歯科医に相談しましょう。



朝、起きてすぐには、一日のうちで最も口腔内の微生物の種類が多くなっています。しかも、十分な唾液がないため、さらに

口臭は強く感じられる。。。というわけなのです。

寝る前と起きてすぐのブラッシングで

- ① 36回、カチカチと噛み合わせる。
- ② 舌を右に12回「ルルル」と回す。
- ③ 左に同じく12回「ルルル」と回す。

どうぞすがり！

唾液がシワ～と出きましたか？？

